

『第 17 回若手技術者・研究者による技術研究発表会』プログラム

日本写真測量学会関西支部主催により、第 17 回若手技術者・研究者による技術研究発表会を開催します。昨今の COVID-19 状況を鑑み、全ての発表・討議をオンライン方式で実施します。

オンラインでの聴講者は、事前に申し込まれたお名前でご参加下さい。オンラインによる聴講および質疑応答については、セッション開始前に説明します。本発表会では、同支部役員による審査によって優れた発表を「優秀研究発表賞」として表彰しております。今回、表彰式は行わず、受賞者にはメールで後日通知し、関西支部ホームページでも報告する予定です。

日時： 2021 年 9 月 17 日(金)9:10~17:00 (オンライン開始 9:00~)

プログラム:

9:10~9:20 開会のあいさつ(日本写真測量学会関西支部 支部長)
オンラインによる開催方法の説明

セッション 1 社会人による研究・技術報告

発表時間:20 分間(発表:10 分, 質疑:10 分)

司会:船津 裕司(国土地理院)

- 9:20~9:40 3次元道路台帳附図の作成仕様の検討結果について
川本 悠暉 (国際航業(株))
- 9:40~10:00 手持ちレーザスキャナを用いた工事伐採に伴う樹木調査手法の検討
若杉 糸絵 (アジア航測株式会社)
- 10:00~10:20 急峻な山地部における UAV レーザ測定の活用報告
南口 健 (国際航業(株))
- 10:20~10:40 固定翼航空機からの斜め写真撮影手法を用いた SfM 処理による構造物の三次元化に関する基礎検討
川村 隆 (国土撮影株式会社)
- 10:40~11:00 復興知における地下施設を含む 3次元モデル作成報告
吉田 一生 (国際航業(株))

11:00~11:20 車載写真レーザ計測と地上レーザ計測データの統合処理及び点群処理について

安藤 将吾 (株式会社パスコ九州事業部)

休憩 (11:20~11:30)

セッション2 研究・討議1

発表時間:20 分間(発表:15 分, 質疑:5 分)

司会:熊谷 樹一郎(摂南大学)

11:30~11:50 心理的空間と実空間との比較に基づいた街のイメージ構成要素

長谷川 亜美 (大阪工業大学大学院)

11:50~12:10 建設用クレーンに取り付けたカメラと IMU による三次元地図高精度リアルタイム生成可能性の検討

繁森 央一 (京都大学大学院)

12:10~12:30 渡良瀬川における河床礫形状の縦断的变化—岩種ごとの破碎・摩耗特性と掃流運搬形態に着目して—

村上 翔 (株式会社パスコ)

12:30~12:50 新型コロナウイルス感染拡大における犯罪とトラブル

白藤 慶樹 (大阪工業大学大学院)

休憩 (12:50~13:40)

セッション3 研究・討議2

発表時間:20 分間(発表:15 分, 質疑:5 分)

司会:吉村 充則(東京大学)

13:40~14:00 Accuracy Assessment of 3D Coordinates Estimated from WorldView-3 Imagery for DSM Generation

Indra Bahadur Chhetri (京都大学大学院)

14:00~14:20 表面凹凸を考慮した圃場スケールでの斜面別熱収支の推定の試み

西岡 美都 (東京農工大学大学院)

14:20~14:40 多時期 SAR 画像を活用した土木インフラの災害発生箇所抽出手法の開発

楠瀬 智也 (京都大学大学院)

14:40~15:00 地上ベースのリモートセンシング手法と群落光合成モデルを用いたイネバイオマス量の時系列推定
豊田 漠 (東京農工大学大学院)

休憩 (15:00~15:10)

セッション4 萌芽的研究

発表時間:20 分間(発表:12~15 分, 質疑:5~8 分)

司会:田中 一成(大阪工業大学)

15:10~15:30 市街地の開発形態の違いに基づいた人口分布の空間的分析の試み
塚本 真太郎 (摂南大学大学院)

15:30~15:50 全天・散乱日射量の広域推定に向けた地上-衛星観測データに基づく指標の有用性の検討
川井 千晃 (東京農工大学大学院)

15:50~16:10 空き家の調査における深層学習導入の基礎的検討
金子 渉平 (摂南大学大学院)

16:10~16:30 視線追跡装置を用いた夜間の屋外広告物に関する研究
清泉 小百合 (大阪府立大学工業高等専門学校)

休憩 (16:30~16:40)

16:40~17:00 閉会のあいさつ(日本写真測量学会関西支部 副支部長)